

シルバーウィーク 5 連休の菅平高原はスキの穂が白銀に輝く季節。この高原をオリエンティアがジャック！

2009 年 9 月 19-22 日 長野県上田市  
菅平ナビゲーションチャレンジ 4days 2009  
9 月 19 日(土) ダウンヒルミドル O  
9 月 20 日(日) クラブカップリレー  
9 月 21 日(祝) ロゲイン 3 時間の部  
9 月 22 日(休) ロゲイン 12 時間の部



## この秋は 5 連休

2009 年のカレンダーをめくってゆくと 9 月に 5 連休があることに気づく。祭日と曜日のめぐりあわせにより、数年に 1 度出現する秋の連休、通称「シルバーウィーク」だ。

菅平高原の定番行事「ロゲイン」と日本最大のリレーイベント「クラブカップ」がコラボレーションしたイベントが開催される。

## 登坂ゼロ?! ダウンヒル

初日のミドルイベントは下り基調でオリエンテーリングを行う。アルペンスキー感覚のオリエンテーリングだ。

距離の長いクラスでは当然上り返しがあるが、高齢者向けの短いコースなら登坂ゼロ、下りのみというコースも出現する可能性がある。レースは高速になりがちだが、膝をいたわってレースの臨んでほしい。

## 天空のテレインでリレー

クラブカップリレーは菅平高原で最も面白いといわれている菅平の旧牧場地区を使用する。ここは 2002 年インカレショートで使用されたテレイン。樹林とセミオープンが複雑に入り混じっ

た不思議な空間だ。

近年この地区にクロスカントリーランのコースが整備され、多くの陸上選手が高地トレーニングに使用している。アテネオリンピック女子マラソンで金メダルを獲得した野口みずき選手のトレーニング場所としても有名だ。

2002 年の時点では摩訶不思議なナビ空間だったこの地区にもクロカンコースが整備されたことにより初心者でも安心して使えるテレインに生まれ変わった。全面芝に覆われたクロカンコースを走るだけでも充分気持ちいい。さらにナビゲーションも最高に楽しい。すべての参加者にきつと満足いただけるクラブカップになるだろう。

## 星空ナイトミニロゲイン

クラブカップで熱くなった体と心。だが祭りはまだまだ終わらない。満天の星空イリュージョンのもとで 1 時間のナイトスコアオリエンテーリング。翌日から参入するロゲイナーと競い合うのも楽しい。クラブカップで力を使い果たしてしまったチームも、安全なスキー場内をグループで星空ハイクするのはどうだろう。

## クロスオーバー 3 時間ロゲイン

例年の菅平ロゲインは 12 時間の部を中心に運営され、その競技時間中に 3 時間の部が行われるという形態で行われていた。だが今年は連休をいかしたスケジュールが組まれている。クラブカップ翌日の 9 月 21 日に 3 時間の部が、さらにその翌日 9 月 22 日に 12 時間の部が行われる。

このスケジュールは運営側の準備の都合で設定されているのだが、参加者も 3 時間の部と 12 時間の部の両方に参加することもできることになる。

競技の方式は同じだが、3 時間ロゲインと 12 時間ロゲインでは競技の性格が全く異なり、違う競技であると言ってもいい。

3 時間ロゲインはオリエンテーリング愛好家にも馴染みやすい距離と時間であると同時に、トレイルランナーにも馴染みやすい。そして初心者にも無理がない競技だ。あらゆる層がクロスオーバーできるのが菅平ロゲイン 3 時間の部だ。

日本のロゲインの歴史は 2002 年の菅平 3 時間の部から始まった。新しいな

がらも歴史有るこの競技をこの機会に体験してみることをお勧めする。

## 最高峰 12 時間ロゲイン

耐久レースであるロゲイン競技の中で日本最長 12 時間の競技時間を誇るのが菅平ロゲイン 12 時間の部だ。中部山岳国定公園を舞台に日本百名山や滝、湿原、里山などスケールの大きなフィールドで競技が行われる。間違いなく日本ロゲイン競技の最高峰といえる。

昨年からはまった年間ロゲインシリーズに菅平は今年参加していない。これまでロゲインを切り開いてきた菅平は、すでに独自のスポンサー獲得活動などを展開しており、ロゲインシリーズとの統合がとりにくくなっていることが原因のひとつだ。それだけ菅平は地道に活動し、孤高とも言える地位を確立している。



## 菅平高原の達人

ミドルダウンヒルオリエンテーリングから始まって 12 時間ロゲインまでの 5 種目すべてに参加できたかたは「菅平高原の達人」を名乗ってもいいだろう。

今年も秋は菅平高原だ。

(木村佳司)